


商品概要		西武新2000系前期形	情報公開日		情報更新日	
			2020年7月29日			
商品番号	商品名		シリーズ	税抜価格	発売時期	
30707	西武新2000系前期形(新宿線・2529編成・ベンチレータ撤去後)基本4両編成セット(動力付き)		完成品 再生産	¥19,800	2020年12月	
30708	西武新2000系前期形(新宿線・2523編成・ベンチレータ撤去後)増結4両編成セット(動力無し)		完成品 再生産	¥16,900	2020年12月	
 <p>写真は前回製品です。 西武鉄道株式会社商品化許諾済</p>			西武新2000系は、2000系のモデルチェンジ車として1988年に登場した車両で、2両固定編成～8両固定編成まで様々なバリエーションがあり、2000系各グループとの併結による長編成で運用されています。2000系初期車との違いは、戸袋窓が復活し側面窓の天地寸法が拡大され1枚下降式となっている他、初期グループでは小型の前面貫通扉窓が特徴でしたが、後期グループでは貫通扉窓が大型化されました。 前期形は当初新宿線に投入されました。新製後間もなく前面スカートが取り付けられ、その後4両編成のクモハのパンタグラフが撤去されました。2012年以降ベンチレータ撤去工事も進められています。 その後もリニューアル工事が施され、現在でも西武鉄道全線で活躍する主力車両となっています。			
商品の特徴						
<ul style="list-style-type: none"> ■パンタグラフ撤去跡、戸袋窓、客扉窓などの前期形の特徴を再現 ■車両番号、社紋、シンボルマーク(西武鉄道)を印刷済み ■前面種別・行先(急行・西武新宿)は印刷済み ■避雷器、ランボードは一体彫刻表現、列車無線アンテナ、ヒューズボックスはお客様取付け ■走行中はヘッドライト(電球色)・テールライト(赤色)が点灯(ライトON/OFFスイッチ付き) ■新宿方先頭車(クモハ2500型)のパンタグラフ撤去跡を再現 ■4両編成特有のパンタ付きモハの屋根配管を忠実に再現 ■前面貫通扉窓が大型化されたグループの特徴を再現 ■フライホイール付きコアレスモーター動力ユニットを搭載(No.30707) 						
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。						
商品セット構成(編成図)						
←西武新宿			拜島・本川越→			
西武新2000系前期形(新宿線・2529編成・ベンチレータ撤去後)基本4両編成セット(動力付き)						
No.30707			◇	◇		
種別: 急行	I		M		I	
行先: 西武新宿	クモハ2529	モハ2530	モハ2629	クハ2630		
西武新2000系前期形(新宿線・2523編成・ベンチレータ撤去後)増結4両編成セット(動力無し)						
No.30708			◇	◇		
種別: 急行	I				I	
行先: 西武新宿	クモハ2523	モハ2524	モハ2623	クハ2624		
別売対応品						
<ul style="list-style-type: none"> ■GM 室内照明ユニット(狭幅・白色)(No.8461:2本入り・No.8462:4本入り) ■TOMIX TNカプラー密連型【電連付】・グレー(JC25)(先頭部のみ) ■GM 西武新2000系対応行先表示ステッカー(No.6813) 						
弊社から発売中／発売予定の主な関連商品案内			同一路線を走行する車両(一例)			
No.30218-30220	西武2000系初期車更新車		西武2000系	西武40000系		
No.30154	西武新2000系後期形パンタグラフ削減車		西武6000系	西武30000系		
No.30650・30651・30939・30940	西武30000系(新宿線)		西武10000系			
No.30834-30836	西武新2000系前期形(2057編成/2453編成)		西武20000系			